

資源ファンド（株式と通貨） 米ドル・コース（資産成長型）

運用報告書（全体版）

第6期（決算日 2019年12月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
「資源ファンド（株式と通貨）米ドル・コース（資産成長型）」は、2019年12月17日に第6期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2013年12月4日から2023年12月18日までです。
運用方針	主として、世界の資源関連企業が発行する株式を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス」受益証券 「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

<942227>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金				
	円		円		%	%	%	百万円
2期(2015年12月17日)	7,639		0		△19.1	0.1	95.6	35
3期(2016年12月19日)	9,504		0		24.4	—	95.5	51
4期(2017年12月18日)	9,013		0		△5.2	—	95.5	63
5期(2018年12月17日)	8,199		0		△9.0	—	95.4	46
6期(2019年12月17日)	8,436		0		2.9	—	95.5	45

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

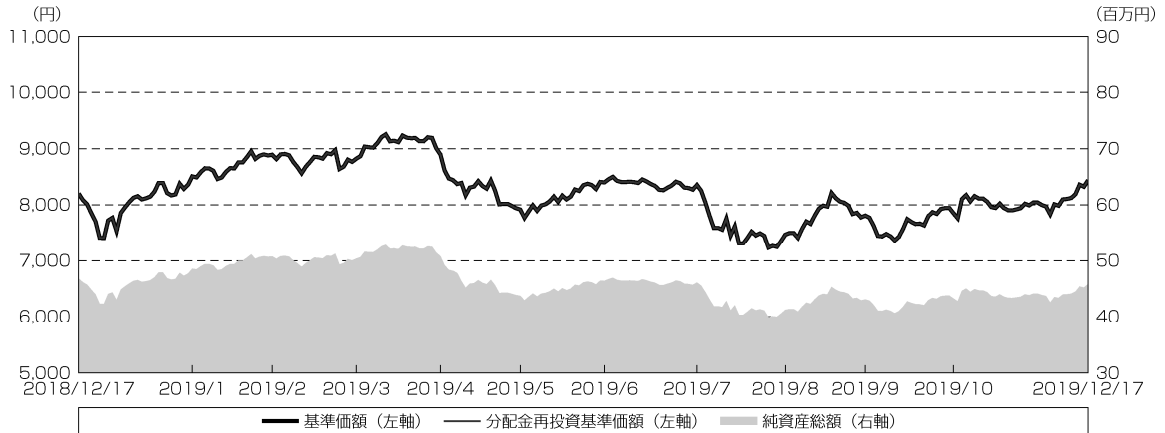
年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 組 入 比	託 券 率
		騰 落	率		
(期 首)		円		%	%
2018年12月17日		8,199		—	95.4
12月末		7,767		△5.3	95.7
2019年1月末		8,506		3.7	95.8
2月末		8,891		8.4	95.7
3月末		8,820		7.6	95.6
4月末		8,895		8.5	95.4
5月末		7,915		△3.5	95.4
6月末		8,398		2.4	95.7
7月末		8,352		1.9	95.6
8月末		7,466		△8.9	95.5
9月末		7,806		△4.8	95.5
10月末		7,849		△4.3	95.6
11月末		8,041		△1.9	95.5
(期 末)					
2019年12月17日		8,436		2.9	95.5

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

（2018年12月18日～2019年12月17日）

期中の基準価額等の推移



期 首：8,199円
 期 末：8,436円（既払分配金（税込み）：0円）
 騰 落 率：2.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首（2018年12月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として世界の資源株に実質的に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米中貿易協議で第1段階の原則合意への期待が高まったこと（2019年12月上旬～期間末）。
- ・米国や欧州の中央銀行が政策金利の引き下げなどの金融緩和を実施したこと。
- ・財務規律によって資源および資源関連企業のキャッシュフローが改善し、自社株買いや配当引き上げなど株主価値が向上し始めたこと。
- ・資産売却や企業の買収・合併（M&A）など、経営陣による株主重視の動きが見られたこと。

<値下がり要因>

- ・米国と中国との間の貿易を巡る対立が継続したこと。
- ・中国や欧州などでの景気減速懸念が高まったこと。
- ・主要産業コモディティ市場における供給過剰が意識されたこと。
- ・アメリカドルが対円で下落したこと。

投資環境

（株式市況）

期間中の世界の株式市場では、米国や欧州、アジアの主要国の株価は総じて上昇しました。当該期間中の資源銘柄および資源関連銘柄の株価も上昇しましたが、総じて世界の株式市場を下回るパフォーマンスとなりました。

期間の初めから2018年12月下旬にかけては、米国連邦準備制度理事会（FRB）の追加利上げの決定などから景気減速への懸念が強まったことなどから、米国や欧州、アジアの主要国の株価は総じて下落しました。2019年1月上旬から4月下旬にかけては、中国政府による減税の表明など景気対策を背景に景気減速懸念が後退したこと、3月の米国連邦公開市場委員会（FOMC）で2019年内の利上げの見送りが決定されたこと、米国主要企業の2019年1－3月期の業績が市場予想を上回ったことなどが支援材料となり、米国や欧州、アジアの主要国の株価は総じて上昇しました。5月は、米国が中国製品の輸入関税の税率引き上げを発表し、これに対して中国が報復的な関税措置を発表するなど米国と中国との間の貿易を巡る対立が深刻化したことなどから、世界的な景気減速懸念が意識され、米国や欧州、アジアの主要国の株価は総じて下落しました。6月上旬から期間末にかけては、米国や欧州の中央銀行が政策金利の引き下げなどの金融緩和を実施したことや、米中貿易協議で第1段階の原則合意への期待が高まったこと、英国総選挙での与党保守党の勝利で、英国の欧州連合（EU）離脱を巡る政治的不透明感が解消し、投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどから、米国や欧州、アジアの主要国の株価は総じて上昇しました。

期間中のコモディティ市況については、期間の初めから2018年12月下旬にかけては、低調な米国や中国の経済指標から世界的な景気減速が意識されコモディティ需要が減少するとの懸念が高まったことなどを背景に、原油や非鉄金属、穀物など主力商品を中心に概して下落しました。2019年1月上旬から期間末にかけては、米中貿易摩擦の緩和期待が高まる局面でのエネルギー需要減少懸念の後退や、中国による米国産穀物の買い付け増加期待、米国や欧州の金融緩和観測などを背景とした金投資の投資魅力の相対的な高まりなどを受けて、原油や金、穀物全般に主導されて、概して上昇しました。

（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.07%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.06%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.25%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.16%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中におけるアメリカドル（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス）

期間の前半は、ポートフォリオにCactusを新規に組み入れました。同社は、高度に設計された坑口装置および坑井仕上げのレンタル機器を米国のオンショアの石油およびガス市場に提供する大手企業です。同社株式は2018年1月の新規公開以降、堅調に株価推移していましたが、市場全体の動きとともに株価が下落したため、当ファンドではこの機会を活かして成長見通しに力強さのあるクオリティの高い同銘柄を新規に組み入れました。エネルギー探査・生産セクターのAnadarko Petroleumについては、低調な2018年第4四半期決算を受けて株価が低迷し、バリュエーション（株価評価）が魅力的な水準となったことから積み増しを行いませんでした。その後、Occidental Petroleumによる同社の買収が発表されたことを受けて株価が上昇した局面で保有を削減し、最終的に全ての保有分を売却しました。また、2019年の業績見通しが市場の予想を下回ったGallon Petroleumの保有を積み増し、原油価格の下落により株価が相対的に軟調となった期間の半ばにも保有を拡大しました。期間中に保有を拡大した上記以外の探査・生産セクターの銘柄は、Concho ResourcesやDiamondback Energyなどでした。これらの保有拡大には、EQT Corpの売却資金などを充当しました。一方、期間末にかけては、株価低迷にも関わらずPetroChinaのポジションを解消しました。当ファンドでは、中国政府によるエネルギー価格の統制や規制、国内市場への供給に必要とされる天然ガスなどについて、市場価格での購入を強いられることの悪影響を引き続き受けると考えています。さらに、貿易が制約されている環境下で、中国政府が代替輸入品を制限すべく国内の原油および天然ガスの生産を増加させるよう同社に対して要請・指導するとの懸念も払拭されていません。

（マネー・オープン・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第 6 期
	2018年12月18日～ 2019年12月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,495

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、「ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス）

資源および資源関連銘柄は、低調な需要と供給の抑制という要因に左右されたほか、米国と中国との間の貿易協議の見通しが不透明ななかで、ボラティリティ（価格変動性）の高い展開が続きました。基盤のしっかりした大企業と、小規模な企業とでパフォーマンスの乖離が進んでおり、一部では健全な回復をみせているものの、総じて引き続き投資機会があるとみています。一部の保有銘柄の株価の上昇は、今後のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）の向上や、大幅な株価の割安感が認識されたためだと考えています。したがって当ファンドでは、株価の回復は緩やかなものになるとは考えておらず、業績見通しが底打ちから上向きに転じると予想されるなか、株価はこれまでのミスプライスの調整にとどまらず、大幅な上昇余地があると考えています。一方で、多くの資源および資源関連企業のバランスシートやフリーキャッシュフローの潜在力は、前回サイクルの局面よりも力強さがあり、バリュエーションは魅力的な水準を維持しています。そのため、世界経済の成長に対して確信が強まる場合には、このことが力強い追い風になる可能性があります。米中間の貿易交渉の影響などもあり、世界経済の不透明感が強い状況は続いています。足元では景気回復の兆しも窺えることから、需要の伸びが回復して供給動向の改善（特に原油市況の改善）に再び注目が集まる可能性があります。こうした環境下、当ファンドでは技術面や運営面で優位性があり、景気循環による変動への影響をしのぎつつ収益性に優れフリーキャッシュフローの生成の維持が見込まれる、基盤の確立した資源および資源関連企業を引き続き選好する方針です。こうした厳選された企業は、市場の回復局面で競争力がより高まる可能性があるとも考えています。投資家が当該銘柄への投資リスクにより敏感になり、関心が後退した結果、資源および資源関連銘柄は、その多くが引き続き魅力的なバリュエーション水準で取引されています。景気回復の様々な特徴が揃い始めたときに、資源および資源関連銘柄には大幅な上昇余地があると考えられます。最も重要なことは、資源および資源関連銘柄のユニバース全体、特にエネルギー企業について投資が限定的もしくは抑制されていたという点です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・オープン・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2018年12月18日～2019年12月17日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	90	1.100	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.187)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(72)	(0.880)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	8	0.099	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(8)	(0.095)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	98	1.199	
期中の平均基準価額は、8,225円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

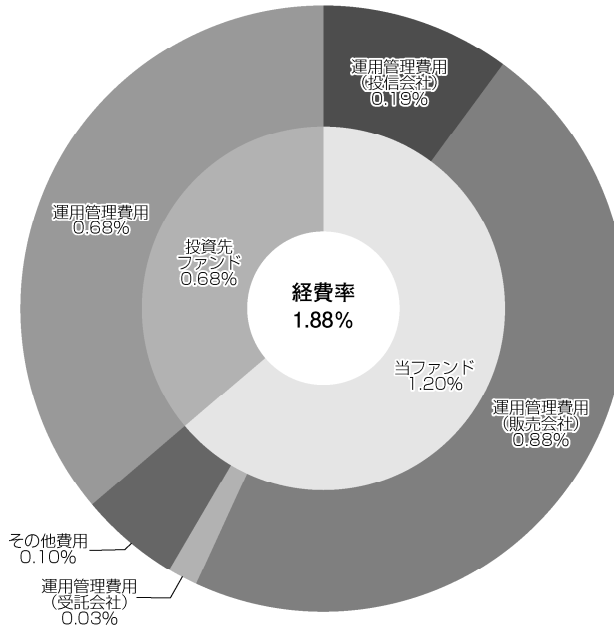
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.88%です。



(単位：%)

経費率 (①+②)	1.88
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.68

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2018年12月18日～2019年12月17日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス	千口 11,847	千円 6,054	千口 5,192	千円 2,712

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・オープン・マザーファンド	千口 7	千円 7	千口 17	千円 17

○利害関係人との取引状況等

(2018年12月18日～2019年12月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年12月18日～2019年12月17日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年12月18日～2019年12月17日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取引理由
百万円 12	百万円 —	百万円 —	百万円 12	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2019年12月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス	81,408	88,062	43,767	95.5
合 計	81,408	88,062	43,767	95.5

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マネー・オープン・マザーファンド	52	42	43

(注) 親投資信託の2019年12月17日現在の受益権総口数は、631,054千口です。

○投資信託財産の構成

(2019年12月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	43,767	94.1
マネー・オープン・マザーファンド	43	0.1
コール・ローン等、その他	2,709	5.8
投資信託財産総額	46,519	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年12月17日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	46,519,985
コール・ローン等	2,709,206
投資信託受益証券(評価額)	43,767,120
マネー・オープン・マザーファンド(評価額)	43,659
(B) 負債	711,127
未払金	428,028
未払信託報酬	238,408
未払利息	3
その他未払費用	44,688
(C) 純資産総額(A-B)	45,808,858
元本	54,303,441
次期繰越損益金	△ 8,494,583
(D) 受益権総口数	54,303,441口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,436円

(注) 当ファンドの期首元本額は57,070,420円、期中追加設定元本額は11,913円、期中一部解約元本額は2,778,892円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.8436円です。

(注) 2019年12月17日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は8,494,583円です。

○損益の状況（2018年12月18日～2019年12月17日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,922,846
受取配当金	5,923,492
支払利息	△ 646
(B) 有価証券売買損益	△ 4,092,196
売買益	145,950
売買損	△ 4,238,146
(C) 信託報酬等	△ 543,219
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,287,431
(E) 前期繰越損益金	△ 6,127,680
(F) 追加信託差損益金	△ 3,654,334
(配当等相当額)	(6,995,580)
(売買損益相当額)	(△10,649,914)
(G) 計(D+E+F)	△ 8,494,583
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 8,494,583
追加信託差損益金	△ 3,654,334
(配当等相当額)	(6,995,580)
(売買損益相当額)	(△10,649,914)
分配準備積立金	17,416,186
繰越損益金	△22,256,435

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年12月18日～2019年12月17日)は以下の通りです。

項 目	2018年12月18日～ 2019年12月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	5,379,627円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,995,580円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	12,036,559円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	24,411,766円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,495円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2018年12月18日から2019年12月17日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当社ホームページにおいて、より高い安全性を確保するためのセキュリティ対策としてHTTPS化を実施することに伴ない、当ファンドの信託約款における当社ホームページURLの表示を「www.nikkoam.com/」へ変更するべく、2019年3月16日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。（第48条、第48条の2）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざします。	
主な投資対象	世界の米ドル建て資源関連株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の米ドル建て資源関連株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。 ・銘柄選択にあたっては、企業の財務データなどに基づく定量分析と業界内での競争力や経営者のマネジメント能力の評価といった定性分析を実施します。 ・原則として、米ドル建てのまま運用を行いません。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 	
収益分配	原則として、毎月12日(休日の場合は翌営業日)に分配を行いません。 なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.71%以内 (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2109年12月31日まで	
決算日	原則として、毎年2月末日	

○貸借対照表

ナチュラル・リソース・ファンド

2019年2月28日現在
(日本円で表示)

資産

投資（公正価値）（取得原価61,007,862,999円）	60,264,978,107
現金	30,596,693
外貨（取得原価212,670,214円）	212,275,214
ブローカーからの未収金	41,188,400
外国為替先渡契約に係る未実現利益	2,257,456,712
受益証券発行に係る未収金	384,711
未収配当	153,250,454

資産合計

62,960,130,291

負債

外国為替先渡契約に係る未実現損失	1,837,532,901
ブローカーへの未払金	55,660,000
受益証券買戻に係る未払金	96,262,106
未払運用報酬	93,808,084
その他未払報酬および費用	18,497,179

負債合計

2,101,760,270

純資産

60,858,370,021

受益証券1口あたりの純資産－豪ドル・クラス受益証券（純資産4,123,366,934円、受益証券残高数17,551,085,342口に基づく）	JPY	0.2349
受益証券1口あたりの純資産－ブラジル・レアル・クラス受益証券（純資産49,037,863,494円、受益証券残高数258,148,285,175口に基づく）	JPY	0.1900
受益証券1口あたりの純資産－南アフリカ・ランド・クラス受益証券（純資産4,847,890,772円、受益証券残高数24,944,509,238口に基づく）	JPY	0.1943
受益証券1口あたりの純資産－日本円クラス受益証券（純資産48,070,654円、受益証券残高数78,187,993口に基づく）	JPY	0.6148
受益証券1口あたりの純資産－トルコ・リラ・クラス受益証券（純資産101,914,964円、受益証券残高数503,724,001口に基づく）	JPY	0.2023
受益証券1口あたりの純資産－メキシコ・ペソ・クラス受益証券（純資産37,549,022円、受益証券残高数96,341,520口に基づく）	JPY	0.3897
受益証券1口あたりの純資産－米ドル・クラス受益証券（純資産2,661,714,181円、受益証券残高数4,588,683,599口に基づく）	JPY	0.5801

○損益計算書

ナチュラル・リソース・ファンド

2019年2月28日に終了した年度
(日本円で表示)

投資収益

配当収入（源泉徴収税377,117,886円控除後）	2,186,341,461
利息収入	40,468,826
その他収益	13,709,849
投資収益合計	<u>2,240,520,136</u>

費用

支払利息	1,569,463
アドミニストレーション手数料	34,154,003
運用報酬	493,335,559
専門家報酬	9,180,362
受託者報酬	5,383,290
保護預り手数料	33,626,271
クレジット・ファシリティ手数料	54,964,110
その他報酬および費用	749,091
ファンドに係る費用合計	<u>632,962,149</u>

投資純利益

1,607,557,987

実現純損失および未実現損失の変動額

実現純損失

投資有価証券	2,906,277,972
外貨取引および外国為替先渡契約	(12,077,924,347)
実現純損失	<u>(9,171,646,375)</u>

未実現評価損の純変動額

投資有価証券	(1,642,025,940)
外貨取引および外国為替先渡契約	1,068,147,695
未実現評価損の純変動額	<u>(573,878,245)</u>

実現純損失および未実現損失の変動額

(9,745,524,620)

運用による純資産の純減少額

(8,137,966,633)

○投資ポートフォリオ

ナチュラル・リソース・ファンド

2019年2月28日現在

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	オーストラリア (1.55%)			
	各種金属・鉱業 (1.55%) (取得原価579,869,311円)			
USD	South 32 Ltd.	608,592	944,752,479	1.55
	オーストラリア合計 (取得原価579,869,311円)		944,752,479	1.55
	バミューダ (0.93%)			
	農業 (0.93%) (取得原価753,001,627円)			
USD	Bunge Ltd.	95,890	566,601,233	0.93
	バミューダ合計 (取得原価753,001,627円)		566,601,233	0.93
	ブラジル (0.40%)			
	石油・ガス (0.40%) (取得原価178,152,283円)			
USD	Petroleo Brasileiros SA ADR	140,398	245,689,583	0.40
	ブラジル合計 (取得原価178,152,283円)		245,689,583	0.40
	カナダ (14.31%)			
	化学 (5.10%) (取得原価3,007,337,279円)			
USD	Nutrien Ltd.	512,022	3,102,987,462	5.10
	鉱業 (6.50%) (取得原価3,977,095,687円)			
USD	Agnico Eagle Mines Ltd.	168,709	797,428,076	1.32
USD	Alamos Gold Inc	1,220,873	657,792,828	1.08
USD	B2Gold Corp	2,598,616	908,332,887	1.49
USD	Barrick Gold Corp	562,755	791,844,160	1.30
USD	Teck Resources Ltd. Class B	319,431	797,945,438	1.31
	鉱業合計		3,953,343,389	6.50

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
カナダ (14.31%) (続き)				
	石油・ガス (2.71%) (取得原価1,643,465,351円)			
USD	Canadian Natural Resources Ltd.	192,242	607,770,894	1.00
USD	Suncor Energy Inc	271,990	1,043,377,560	1.71
	石油・ガス合計		<u>1,651,148,454</u>	<u>2.71</u>
	カナダ合計 (取得原価8,627,898,317円)		<u>8,707,479,305</u>	<u>14.31</u>
中国 (1.11%)				
	石油・ガス (1.11%) (取得原価754,112,522円)			
USD	China Petroleum & Chemical Corp ADR	38,121	364,103,503	0.60
USD	PetroChina Co. Ltd.	42,336	310,387,933	0.51
	石油・ガス合計		<u>674,491,436</u>	<u>1.11</u>
	中国合計 (取得原価754,112,522円)		<u>674,491,436</u>	<u>1.11</u>
キュラソー (3.55%)				
	石油・ガス (3.55%) (取得原価3,207,893,229円)			
USD	Schlumberger Ltd.	439,910	2,157,653,037	3.55
	キュラソー合計 (取得原価3,207,893,229円)		<u>2,157,653,037</u>	<u>3.55</u>
フランス (3.42%)				
	石油・ガス (3.42%) (取得原価1,845,551,788円)			
USD	Total S.A ADR	328,207	2,079,264,349	3.42
	フランス合計 (取得原価1,845,551,788円)		<u>2,079,264,349</u>	<u>3.42</u>

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	アイルランド (0.61%)			
	化学 (0.61%) (取得原価345,846,741円)			
USD	Linde Plc	19,179	369,868,560	0.61
	アイルランド合計 (取得原価345,846,741円)		369,868,560	0.61
	メキシコ (0.53%)			
	建築材料 (0.53%) (取得原価534,119,997円)			
USD	Cemex Sab De Cv Sponsor Adr Us Line	594,693	321,076,003	0.53
	メキシコ合計 (取得原価534,119,997円)		321,076,003	0.53
	ロシア連邦 (1.56%)			
	石油・ガス (1.56%) (取得原価608,455,994円)			
USD	Lukoil OAO ADR	102,028	948,940,779	1.56
	ロシア連邦合計 (取得原価608,455,994円)		948,940,779	1.56
	南アフリカ (1.33%)			
	鉱業 (1.33%) (取得原価629,599,698円)			
USD	AngloGold Ashanti Ltd.	514,587	811,711,956	1.33
	南アフリカ合計 (取得原価629,599,698円)		811,711,956	1.33

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
英国 (22.00%)				
鉱業 (14.17%) (取得原価6,396,670,179円)				
USD	Anglo American Plc ADR	1,179,719	1,761,086,280	2.89
USD	BHP Billiton Plc ADR	730,156	3,768,999,123	6.19
USD	Rio Tinto Plc ADR	477,143	3,091,326,120	5.09
	鉱業合計		8,621,411,523	14.17
石油・ガス (6.53%) (取得原価3,481,996,709円)				
USD	BP Plc ADR	347,230	1,648,578,224	2.71
USD	Rowan Companies Plc	156,272	196,751,050	0.32
USD	Royal Dutch Shell Plc ADR Class A	307,836	2,131,831,578	3.50
	石油・ガス合計		3,977,160,852	6.53
石油サービス (1.30%) (取得原価1,040,573,227円)				
USD	Technipfmc Ltd.	317,776	788,504,989	1.30
	英国合計 (取得原価10,919,240,115円)		13,387,077,364	22.00
米国 (47.72%)				
農業 (1.43%) (取得原価884,008,028円)				
USD	Archer-Daniels-Midland Co	182,957	865,588,032	1.43
化学 (5.84%) (取得原価3,743,171,862円)				
USD	Albemarle	59,288	602,508,653	0.99
USD	BASF AG	378,668	804,707,067	1.32
USD	CF Industries Holdings Inc	57,899	271,992,416	0.45
USD	DowDupont	187,733	1,112,424,050	1.83
USD	Monsanto Co	130,615	328,750,862	0.54
USD	Mosaic Co	123,611	430,287,057	0.71
	化学合計		3,550,670,105	5.84

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (47.72%) (続き)				
林産品・製紙 (2.28%) (取得原価1,462,621,731円)				
USD	International Paper Co	271,923	1,386,993,128	2.28
鉄・鉄鋼 (1.74%) (取得原価959,219,583円)				
USD	Nucor Corp	157,220	1,060,080,018	1.74
鉱業 (3.79%) (取得原価2,386,289,177円)				
USD	Alcoa Corp	78,819	258,836,918	0.43
USD	Freeport-McMoRan Inc	855,324	1,228,269,452	2.02
USD	Newmont Mining Corp	106,415	404,189,618	0.66
USD	Southern Copper Corp	104,616	414,708,909	0.68
	鉱業合計		2,306,004,897	3.79
石油・ガス (20.73%) (取得原価13,232,061,791円)				
USD	Anadarko Petroleum Corp	101,705	492,498,422	0.81
USD	Cabot Oil & Gas Corp	285,292	781,899,480	1.28
USD	Callon Petroleum Co	557,238	474,542,860	0.78
USD	Chevron Corp	133,263	1,773,950,173	2.91
USD	Concho Resources Inc	74,247	909,169,541	1.49
USD	ConocoPhillips	51,534	389,239,573	0.64
USD	Diamondback Energy Inc	61,321	702,626,432	1.15
USD	EOG Resources Inc	52,224	546,476,220	0.90
USD	EQT Corp	195,679	394,707,788	0.65
USD	Exxon Mobil Corp	276,646	2,433,826,745	4.00
USD	Hess Corp	59,293	381,838,812	0.63
USD	Jagged Peak Energy Inc	334,343	352,464,594	0.58
USD	Marathon Petroleum Corp	61,468	424,310,810	0.70
USD	Occidental Petroleum Corp	108,383	798,112,842	1.31
USD	Patterson Utility Energy Inc	360,944	532,790,696	0.88
USD	Phillips 66	34,764	372,906,383	0.61
USD	Pioneer Natural Resources Co	28,372	445,172,485	0.73
USD	William Companies Inc	138,299	410,904,499	0.68
	石油・ガス合計		12,617,438,355	20.73

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (47.72%) (続き)				
石油・ガスサービス (1.08%) (取得原価755,689,969円)				
USD	Cactus Inc	39,766	160,514,027	0.26
USD	Liberty Oilfield Services Inc	77,141	140,660,593	0.23
USD	RPC Inc	299,415	358,307,006	0.59
石油・ガスサービス合計			659,481,626	1.08
石油サービス (6.52%) (取得原価5,769,015,143円)				
USD	Baker Hughes Inc	346,987	1,018,969,717	1.67
USD	Dril-Quip Inc	50,379	238,965,034	0.39
USD	Haliburton Co	461,803	1,577,709,064	2.59
USD	Oceaneering International Inc	141,748	243,791,581	0.40
USD	Oil States International Inc	297,680	567,980,933	0.93
USD	Superior Energy Services Inc	628,365	327,364,153	0.54
石油サービス合計			3,974,780,482	6.52
包装・容器 (0.93%) (取得原価641,617,391円)				
USD	Packaging Corp	53,270	566,850,377	0.93
パイプライン (0.49%) (取得原価273,258,195円)				
USD	Oneok Inc	41,914	299,828,638	0.49
不動産投資信託 (1.45%) (取得原価1,098,148,969円)				
USD	Weyerhaeuser Co	317,865	880,726,144	1.45

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	米国 (47.72%) (続き)			
	鉄鋼 (1.44%) (取得原価819,019,538円)			
USD	Steel Dynamics Inc	212,285	881,930,221	1.44
	米国合計 (取得原価32,024,121,377円)		29,050,372,023	47.72
	普通株式合計 (取得原価61,007,862,999円)		60,264,978,107	99.02
	外国為替先渡契約		419,923,811	0.69
	純金融資産合計		60,684,901,918	99.71
	その他純資産		173,468,103	0.29
	純資産合計		60,858,370,021	100.00

外国為替先渡契約

2019年2月28日現在、ファンドはカストディアンに以下の外国為替先渡契約を保有していた。

契約金額 買建／(売建)	通貨	満期日	円貨受取／ (支払)	外貨受取／ (支払)	未実現(損)益
			日本円	日本円	日本円
52,500,000	Australian Dollar	06-Mar-19	(4,108,435,637)	4,156,309,539	47,873,902
1,618,023,425	Brazilian Real	06-Mar-19	(46,873,627,307)	47,982,746,894	1,109,119,587
7,083,665	Mexican Pesos	06-Mar-19	(40,656,354)	40,862,442	206,088
5,047,455	Turkish Lira	06-Mar-19	(104,653,416)	104,911,463	258,047
512,045,387	US Dollar	06-Mar-19	(56,716,583,021)	56,972,617,457	256,034,436
(282,433,792)	US Dollar	02-Apr-19	31,694,883,358	(31,352,677,562)	342,205,796
(229,500,000)	US Dollar	03-May-19	25,918,400,743	(25,416,641,887)	501,758,856
外国為替先渡契約に係る未実現利益					2,257,456,712
(52,500,000)	Australian Dollar	06-Mar-19	4,125,603,812	(4,156,309,539)	(30,705,727)
52,500,000	Australian Dollar	02-Apr-19	(4,167,141,258)	4,148,555,260	(18,585,998)
(1,618,144,500)	Brazilian Real	06-Mar-19	47,573,567,690	(47,986,337,393)	(412,769,703)
754,240,000	Brazilian Real	02-Apr-19	(22,489,338,109)	22,276,041,156	(213,296,953)
869,242,725	Brazilian Real	03-May-19	(25,918,399,370)	25,548,073,589	(370,325,781)
(7,083,665)	Mexican Pesos	06-Mar-19	40,714,388	(40,862,442)	(148,054)
6,391,222	Mexican Pesos	02-Apr-19	(36,872,659)	36,623,609	(249,050)
611,417,413	South African Rand	06-Mar-19	(4,866,045,697)	4,834,975,484	(31,070,213)
(611,417,413)	South African Rand	06-Mar-19	4,825,691,477	(4,834,975,484)	(9,284,007)
612,319,253	South African Rand	02-Apr-19	(4,849,734,851)	4,814,573,120	(35,161,731)
(5,047,455)	Turkish Lira	06-Mar-19	104,233,407	(104,911,463)	(678,056)
5,047,455	Turkish Lira	02-Apr-19	(105,021,377)	103,037,225	(1,984,152)
(510,075,767)	US Dollar	06-Mar-19	56,040,194,620	(56,753,468,096)	(713,273,476)
外国為替先渡契約に係る未実現(損)					(1,837,532,901)

円建以外の外国為替先渡契約は米ドル建のクロス外国為替先渡契約である。ただし、米ドル建の外国為替先渡契約は円とのクロス先渡契約である。

マネー・オープン・マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日 2019年1月15日）
（2018年1月16日～2019年1月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2003年3月28日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

ファンド概要

わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして安定運用を行いません。
ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
12期(2015年1月15日)	10,177		0.0	80.1	674
13期(2016年1月15日)	10,179		0.0	71.0	295
14期(2017年1月16日)	10,176		△0.0	—	229
15期(2018年1月15日)	10,171		△0.0	—	199
16期(2019年1月15日)	10,165		△0.1	—	131

(注) 元本の安全性を優先した運用を行なっているため、ベンチマークおよび適切な参考指数となる指標はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首)	円		%
2018年1月15日	10,171		—
1月末	10,171		0.0
2月末	10,171		0.0
3月末	10,170		△0.0
4月末	10,170		△0.0
5月末	10,169		△0.0
6月末	10,169		△0.0
7月末	10,168		△0.0
8月末	10,168		△0.0
9月末	10,167		△0.0
10月末	10,167		△0.0
11月末	10,166		△0.0
12月末	10,166		△0.0
(期 末)			
2019年1月15日	10,165		△0.1

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2018年1月16日～2019年1月15日)

基準価額の推移

期間の初め10,171円の基準価額は、期間末に10,165円となり、騰落率は△0.1%となりました。

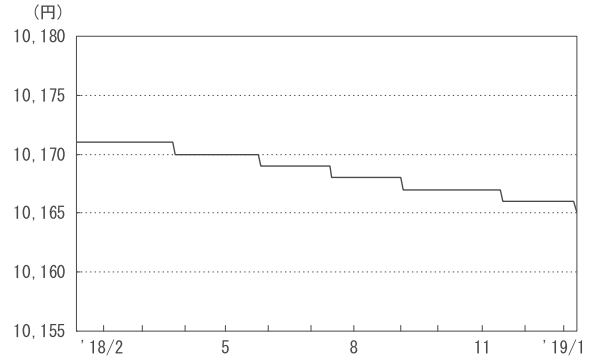
基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2018/01/15	2018/01/16	2019/01/15	2019/01/15
10,171円	10,171円	10,165円	10,165円

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.06%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.14%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.17%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2018年1月16日～2019年1月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 1 (1)	% 0.009 (0.009)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	1	0.009	
期中の平均基準価額は、10,168円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年1月16日～2019年1月15日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年1月16日～2019年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年1月16日～2019年1月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2019年1月15日現在)

2019年1月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2019年1月15日現在)

項 目	当 期		未	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 132,368	% 100.0		
投資信託財産総額	132,368	100.0		

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	132,368,185
コール・ローン等	132,368,185
(B) 負債	728,214
未払解約金	728,071
未払利息	143
(C) 純資産総額(A-B)	131,639,971
元本	129,498,080
次期繰越損益金	2,141,891
(D) 受益権総口数	129,498,080口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,165円

(注) 当ファンドの期首元本額は196,626,787円、期中追加設定元本額は6,698,626円、期中一部解約元本額は73,827,333円です。

(注) 2019年1月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(トルコリアコース)	31,793,973円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)	17,828,530円
・世界銀行債券ファンド(毎月分配型)	16,194,104円
・資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース	14,616,417円
・高金利先進国債券オープン(毎月分配型)	14,331,155円
・日興・GS世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)	8,899,606円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(ブラジルリアルコース)	4,790,748円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(円ヘッジコース)	4,723,174円
・資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド・コース	4,117,986円
・日興・アッシュモア・グローイング・マルチストラテジー・ファンド	3,378,096円
・資源ファンド(株式と通貨)オーストラリアドル・コース	1,614,021円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(インドルビコース)	1,288,784円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(メキシコペソコース)	1,075,070円
・高金利先進国債券オープン(資産成長型)	1,038,150円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド資産成長型(米ドルコース)	994,590円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(南アフリカランドコース)	968,472円
・日興・世界ソブリン・ファンドVA(適格機関投資家転売制限付)	699,920円
・グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)	273,401円
・上場インデックスファンド中国A株(バンダ)CSI300	198,295円
・資源ファンド(株式と通貨)米ドル・コース	175,687円
・グローバル3倍3分法ファンド(隔月分配型)	145,523円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(インドリアルピアコース)	95,743円
・資源ファンド(株式と通貨)トルコリラ・コース	91,911円
・資源ファンド(株式と通貨)米ドル・コース(資産成長型)	44,662円
・資源ファンド(株式と通貨)メキシコペソ・コース	38,489円
・資源ファンド(株式と通貨)円コース	30,743円
・上場インデックスファンド海外債券(FITSE WGBI)毎月分配型	19,740円
・資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース(資産成長型)	18,093円
・資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド・コース(資産成長型)	12,997円

(注) 1口当たり純資産額は1.0165円です。

○損益の状況 (2018年1月16日～2019年1月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 77,686
受取利息	68
支払利息	△ 77,754
(B) 保管費用等	△ 14,865
(C) 当期損益金(A+B)	△ 92,551
(D) 前期繰越損益金	3,369,152
(E) 追加信託差損益金	112,403
(F) 解約差損益金	△ 1,247,113
(G) 計(C+D+E+F)	2,141,891
次期繰越損益金(G)	2,141,891

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2018年1月16日から2019年1月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。